

平成21年第2回
鳥取県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
会議録

開会：平成21年7月31日

閉会：同 日

もくじ

○ 議事日程	・・・・・・・・ P 1
○ 本日の会議に付した事件	・・・・・・・・ P 1
○ 出席議員	・・・・・・・・ P 1
○ 欠席議員	・・・・・・・・ P 1
○ 説明のため出席した者の職氏名	・・・・・・・・ P 1
○ 職務のため出席した者の職氏名	・・・・・・・・ P 1
○ 開会	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 1 諸般の報告	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 2 議席の指定	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 3 会議録署名議員の指名	・・・・・・・・ P 3
○ 日程第 4 会期の決定	・・・・・・・・ P 3
○ 日程第 5 副議長の選挙	・・・・・・・・ P 3
○ 日程第 6 議案第 1 0 号【提案理由説明、質疑、討論、採決】	・・・・・・・・ P 4
○ 日程第 7 議案第 1 1 号から議案第 1 5 号 【提案理由説明、質疑、討論、採決】	・・・・・・・・ P 6
○ 日程第 8 報告第 1 号【報告、質疑】	・・・・・・・・ P 6
○ 日程第 9 議会閉会中の継続調査申し出	・・・・・・・・ P 9
○ 閉会	・・・・・・・・ P 9
○ 署名	・・・・・・・・ P 1 0

平成21年7月31日（金） 午後2時 開議

○ 議事日程

- 日程第1 諸般の報告
- 日程第2 議席の指定
- 日程第3 会議録署名議員の指名
- 日程第4 会期の決定
- 日程第5 副議長の選挙
- 日程第6 議案第10号「鳥取県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて」【提案理由説明・質疑・討論・採決】
- 日程第7 議案第11号「専決処分の承認について」から議案第15号「平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）」まで【提案理由説明・質疑・討論・採決】
- 日程第8 報告第1号「専決処分の報告について」【報告、質疑】
- 日程第9 議会閉会中の継続調査申し出

○ 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第9まで議事日程に同じ。

○ 出席議員（21名）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1 番 中島 規夫 君 | 2 番 房安 光 君 | 3 番 谷口 秀夫 君 |
| 4 番 中村 昌哲 君 | 5 番 中田 利幸 君 | 6 番 段塚 廣文 君 |
| 7 番 南條可代子 君 | 8 番 廣谷 直樹 君 | 9 番 谷川 輝久 君 |
| 10 番 中澤 一博 君 | 11 番 森山大四郎 君 | 12 番 牧田 武文 君 |
| 13 番 寺地 章行 君 | 15 番 阪本 和俊 君 | 16 番 橋井 満義 君 |
| 17 番 荒松 廣志 君 | 18 番 細田 元教 君 | 19 番 長谷川 盟 君 |
| 20 番 福原 實 君 | 21 番 佐々木秀明 君 | 22 番 越峠恵美子 君 |

○ 欠席議員（1名）

- 14 番 福本 宗敏 君

○ 説明のため出席した者の職氏名

広域連合長 竹内 功 副広域連合長 吉田 秀光
事務局長 中尾 康師 業務課長 宮脇 収

○ 職務のため出席した者の職氏名

書記長 田中 弘之 書記 香川 佐織 書記 杉本 哲也

午後 2 時 開会

開 会

【中島規夫 議長】

ただいまから、平成 21 年第 2 回鳥取県後期高齢者医療広域連合議会臨時会を開会します。

現在の出席議員は 20 人で、定足数に達しております。

ただちに本日の会議を開きます。

日程に先立ちまして、報告事項がありますので、書記長に報告させます。

【田中弘之 書記長】

ご報告いたします。

福本宗敏議員から所用のため本日の会議を欠席する旨の届出がありました。

以上、報告を終わります。

【中島規夫 議長】

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

日程第 1 諸般の報告

【中島規夫 議長】

日程第 1、諸般の報告を行います。

まず、議員の異動について報告します。

任期満了により議員の交代がありました。

新しく選出されました議員は、智頭町議会から中澤一博議員、八頭町議会から森山大四郎議員、湯梨浜町議会から寺地章行議員、大山町議会から荒松廣志議員、伯耆町議会から長谷川盟議員、江府町議会から越峠恵美子議員です。

次に、議会運営委員会委員の選任について報告します。

任期満了に伴い、欠員となっていました議会運営委員会委員につきましては、鳥取県後期高齢者医療広域連合議会委員会条例第 4 条ただし書きの規定に基づき、八頭町議会選出の森山大四郎議員、湯梨浜町議会選出の寺地章行議員、日南町議会選出の福原實議員を指名しました。

また、議会運営委員会副委員長につきましては、7 月 15 日に開催しました議会運営委員会において、日南町議会選出の福原實議員が選出されました。

次に、監査委員から報告のありました例月出納検査の結果報告書については、お手元に配付のとおりであります。

以上、諸般の報告を終わります。

日程第 2 議席の指定

【中島規夫 議長】

日程第 2、議席の指定を議題とします。

今回新しく選出された議員の議席は、会議規則第 4 条の規定に基づき、中澤一博議員を

10番に、森山大四郎議員を11番に、寺地章行議員を13番に、荒松廣志議員を17番に、長谷川盟議員を19番に、越峠恵美子議員を22番にそれぞれ指定します。

日程第3 会議録署名議員の指名

【中島規夫 議長】

日程第3、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会中の会議録署名議員は、8番 廣谷直樹議員、17番 荒松廣志議員を指名します。

日程第4 会期の決定

【中島規夫 議長】

日程第4、会期の決定を議題とします。

本臨時会の会期は、本日1日にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。

したがって会期は本日1日に決定しました。

日程第5 副議長の選挙

【中島規夫 議長】

日程第5 副議長の選挙を行います。

現在、副議長が欠員となっております。

これより、副議長の選挙を行います。

お諮りします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定に基づき、指名推選によりたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。

したがって、選挙は指名推選により行うことに決定しました。

お諮りします。

指名については、議長が行うことにしたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。
したがって、議長が指名することに決定しました。
副議長に12番、牧田武文議員を指名します。
ただいま議長が指名した牧田武文議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。
したがって牧田武文議員が副議長に当選されました。
ただいま副議長に当選された牧田武文議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定に基づき、当選の告知をいたします。
ここで副議長に当選されました牧田武文議員のごあいさつをお願いします。
牧田議員、よろしくお願い申し上げます。

[牧田武文 副議長 登壇]

【牧田武文 副議長】

6月30日付で、鳥取県町村会議長会会長に就任いたしました三朝町議会議長の牧田でございます。
よろしくお願い申し上げます。
これからは、中島議長の補佐役とし、また後期高齢者医療等に関することにつき、これからはみなさんといっしょに、一生懸命つとめて参りたいと思っておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。
簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。
本日はどうもありがとうございました。

【中島規夫 議長】

ありがとうございます。

[牧田武文 副議長 降壇]

日程第6 議案第10号

【中島規夫 議長】

日程第6、議案第10号「鳥取県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて」を議題とします。
提出者の説明を求めます。
竹内広域連合長。

[竹内功 広域連合長 登壇]

【竹内功 広域連合長】

それでは、提案理由の説明をいたします。

議案第10号、鳥取県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて、提出理由の説明をさせていただきます。

これは、これまで副広域連合長としてご尽力いただいた榎本武利氏が、平成21年7月30日付で辞職されましたので、その後任に、三朝町長で、鳥取県町村会長の吉田秀光氏が適任でありますので、副広域連合長に選任いたしたく、ここに提案するものです。

議員の皆様全員のご同意をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

[竹内功 広域連合長 降壇]

【中島規夫 議長】

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

(「なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

討論なしと認めます。

これより議案第10号「鳥取県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて」を採決します。

お諮りします。

本案について、同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。

したがって、本案は同意することに決定されました。

ただいま選任されました吉田副広域連合長に説明のため、今議会への出席を求めます。

吉田副広域連合長の入場を求めます。

(副広域連合長 入場)

【中島規夫 議長】

この際、一言、ごあいさつをお願いします。

吉田副広域連合長。

【吉田秀光 副広域連合長】

定めによってということであろうと思いますが、県の町村会長に就任をいたしました三朝町長の吉田秀光でございます。

この度、後期高齢者医療広域連合の副広域連合長という職を拝することになりました。広域連合長を支えて、まさに政局の状況では、大変な事態も想定されるという風に考えております。

努力して参りたいと思います。

ご指導ご鞭撻いただきますように心からお願いしてごあいさついたします。

よろしく願いいたします。

【中島規夫 議長】

ありがとうございました。

日程第7 議案第11号から議案第15号・日程第8 報告第1号

【中島規夫 議長】

日程第7、議案第11号「専決処分の承認について」から議案第15号「平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）」まで、以上5案、及び日程第8、報告第1号「専決処分の報告について」を一括して議題とします。

提出者の説明及び報告を求めます。

竹内広域連合長。

[竹内功 広域連合長 登壇]

【竹内功 広域連合長】

議案の説明に先立ち、皆様一言あいさつを申し上げます。

議員の皆様には、平成21年第2回広域連合議会臨時会にご出席をいただき、厚くお礼を申し上げます。

後期高齢者医療制度施行当初は、多くの方々から様々のご意見やご批判をいただいたところであり、国においては、保険料負担の軽減措置、保険料の口座振替の選択制の導入などの措置を講じて来たところであり、施行から2年目を迎え、この制度については、ようやく理解が得られつつある状況と考えております。

今後とも、構成市町村と連携して、制度の円滑な運営のため努力してまいる所存でございますので、議員各位のより一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

それでは、議案第11号から議案第15号まで、及び、報告第1号について説明いたします。

議案第11号「専決処分の承認について」は、「平成20年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）」です。

この補正予算（第4号）は、平成21年3月11日に高齢者医療制度臨時特例交付金の交付決定通知があり、平成21年度における、保険料軽減、広報経費、相談体制整備経費に対する財源として、交付金が予定よりも多く交付されることとなり、これを後期高齢者医療制度臨時特例基金に積立てることとしたものです。

次に、議案第12号「専決処分の承認について」は「鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正」です。

この後期高齢者医療に関する条例については、平成19年11月に制定したものを、この制度の円滑な運営を図るために平成21年2月に改正し、平成21年度の保険料軽減を規定していたところです。

この点について、国の経済危機対策の一環として、平成21年度に均等割額が7割軽減となる者については、20年度に引き続き8.5割軽減とする方針が示され、財源とする国の補正予算も成立したことから、7月の保険料確定賦課時期に合わせて、所要の改正を専決処分したものです。

次に、議案第13号「専決処分の承認について」は、「鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療制度臨時特例基金条例の一部改正」です。

この後期高齢者医療制度臨時特例基金条例については、平成20年2月に平成19年度に交付された高齢者医療制度円滑導入臨時特例交付金を、基金において管理及び処分することを規定し、また、平成21年2月には、平成20年度に交付された高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金を、基金において管理及び処分することを規定しているところです。

このたび、平成21年度において、議案第12号の所得の少ない者に係る均等割額の減額措置に対する財源として「高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金」が交付されることになり、これを積み立てる臨時特例基金の処分項目を追加する改正を専決処分したものです。

次に、議案第14号「専決処分の承認について」は、「平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）」です。

この補正予算（第1号）は、議案第12号「後期高齢者医療に関する条例の一部改正」、議案第13号「臨時特例基金条例の一部改正」に伴うもので、専決処分したものです。

これは、歳入歳出それぞれ、9,163万7千円を増額し、歳入歳出の総額を711億9,024万2千円とするものです。

歳入について、1款「市町村支出金」は、21年度の所得の少ない者に係る減額分が国から補填されることから、保険料の市町村負担金を9,163万7千円減額しております。

2款「国庫支出金」は、21年度の所得の少ない者に係る均等割額の減額措置に対する財源として、高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金を9,163万7千円増額しております。

8款「繰入金」は、後期高齢者医療制度臨時特例基金からの繰入金で、9,163万7千円の増額です。

歳出について、7款「基金積立金」は、21年度の所得の少ない者に係る均等割額の保険料軽減補填相当額を、後期高齢者医療制度臨時特例基金に9,163万7千円積立てるものです。

次に、議案第15号「平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）」です。

これは、歳入歳出それぞれ、13億5,266万7千円を増額し、歳入歳出の総額を725億4,290万9千円とするものです。

歳入につきまして、1款「市町村支出金」は、20年度療養給付費の精算による市町村負担金1,469万2千円の増額です。

2款「国庫支出金」は、75歳年齢到達月における高額療養費の自己負担限度額を2分の1にするため、その差額分についての特別支給に対する財源として、調整交付金217万4千円を増額しております。

9款「繰越金」は、前年度繰越金で、13億3,580万1千円の増額です。
歳出について、9款「諸支出金」は、償還金13億5,049万3千円です。
平成20年度の療養給付費等が確定し、国、県、市町村、支払基金へ、精算によって、それぞれに返納するものです。

高額療養費特別支給金は、75歳年齢到達月における高額療養費の自己負担限度額を2分の1にするため、その差額分について特別支給を行うもので217万4千円を増額しております。

次に、報告第1号「専決処分の報告について」説明いたします。

これは、「鳥取県後期高齢者医療広域連合個人情報保護条例の一部改正」について、地方自治法第180条第1項に基づき、軽易な事項として専決処分をしたものです。

内容としては、統計法が平成21年4月1日に全部改正され、統計報告調整法が廃止されたことに伴い、これらの法律の条項等を引用している「個人情報保護条例」について、所要の規定の整備をしたものです。

以上、提案いたしました議案等について説明いたしました。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

[竹内功 広域連合長 降壇]

【中島規夫 議長】

しばらく休憩します。(午後2時19分 休憩)

再 開

【中島規夫 議長】

ただいまから会議を再開します。(午後2時50分 再開)

【中島規夫 議長】

議案第11号「専決処分の承認について」から議案第15号「平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)」まで、以上5案、及び報告第1号「専決処分の報告について」を一括して議題とします。

【中島規夫 議長】

これより質疑に入ります。
質疑はありませんか。

(「なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

質疑なしと認めます。
お諮りします。
5案につきましては、委員会付託を省略したいと思います。
ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。
したがって、そのように決定されました。
これより討論に入ります。
討論はありませんか。

(「なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

討論なしと認めます。
これより議案第11号「専決処分の承認について」から議案第15号「平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)」まで、以上5案を一括して採決します。
お諮りします。
5案について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。
したがって、5案は原案のとおり可決されました。

日程第9 議会閉会中の継続調査申し出

【中島規夫 議長】

日程第9、議会閉会中の継続調査申し出についてを議題とします。
お手元に配付のとおり、議会運営委員長から議会閉会中の継続調査申し出がありました。
お諮りします。
議会運営委員長からの申し出のとおり、議会閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

【中島規夫 議長】

ご異議なしと認めます。したがってそのように決定されました。

閉 会

【中島規夫 議長】

以上で本臨時会に付議されました案件の審議は、すべて終了しました。
これで、平成21年第2回鳥取県後期高齢者医療広域連合議会臨時会を閉会します。(午後2時52分 閉会)

会議の結果を記載してその相違ないことを証明するためここに署名する。

鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議長 中 島 規 夫

鳥取県後期高齢者医療広域連合議会副議長 牧 田 武 文

署名議員 廣 谷 直 樹

署名議員 荒 松 廣 志